

不適合情報

2017年3月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	5号機	使用済燃料プール周囲の手摺(てすり)に取り付けられたウレタンシートの交換作業時、手摺とシートを固定するボルト1箇所を折損させたことを確認した。当該ボルトを交換。	
2	6号機	原子炉区域・タービン区域排風機(B)に異音を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	6号機	原子炉主蒸気配管閉止プラグ(C)の点検時、自己保持圧力の低下を確認した。当該プラグを点検・修理。	
4	7号機	タービン建屋1階海水熱交換器エリア(非管理区域)の床排水口1箇所に閉止プラグが取り付けられていないことを確認した。当該プラグを取り付け。	